

SITE REPORT 2012

INDEX >>> ■工場長コメント ■環境行動計画と実績 ■地球温暖化防止・省エネルギー ■環境コミュニケーション ■労働安全防災への取り組み ■地域・社会貢献への取り組み



工場概要

■工場:京セラドキュメントソリューションズ(株)枚方工場 ■住所:大阪府枚方市津田北町1-38-12
■敷地総面積:46,017㎡ ■建築延床面積:61,277㎡ ■緑地総面積:7,271㎡ (緑化率:15.8%)
■従業員数:253名(2012年5月現在) ■主な事業内容:複合機セットアップ(顧客の要求仕様にカスタマイズ)、米国連邦政府調達機器生産(GSA)、トナーおよび感光ドラムの製造、倉庫・物流(商品およびパーツセンター)

地域にもお客様にも社員にも、 「なくてはならぬ工場」を 目指します。

工場長

筒井 英二

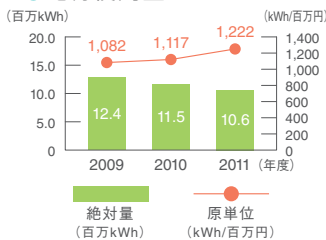
東日本大震災以来、さまざまな局面で価値観の変化が見えます。例えば、「家族、友人との絆」を大切に思う人が増えたと言われます。募金やボランティアなどを通じた社会貢献への関心が増幅し、原発事故の影響で節電やエコも浸透してきました。防火防災への意識も高まり、事業継続計画(BCP)、初期災害対応(IMP)など、大規模被災直後の初動体制の整備、備蓄、在庫分散等のリスクヘッジの見直しも、かつてない高い優先度で行われています。このように価値観が大きく変わってきている中で、枚方工場は、従業員にとっても、地域社会の方々にも、事業・サービスのお客様にも必要とされる価値を最大化していくと同時に、新しい価値を生み出す努力をたゆまず続けていきます。

環境行動計画と実績(環境負荷の全体像)

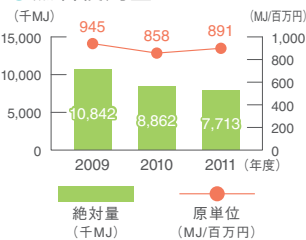
事業活動に伴ってエネルギーや資源を消費し、温室効果ガスや廃棄物などを排出しています。当工場は、環境負荷の低減に向けて計画的・継続的に取り組んでいます。

投入エネルギー

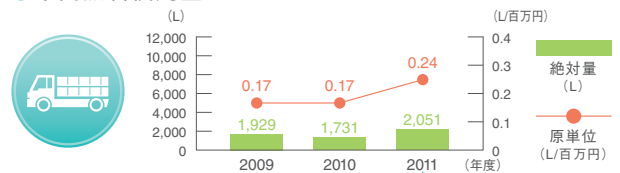
●電力使用量



●燃料使用量



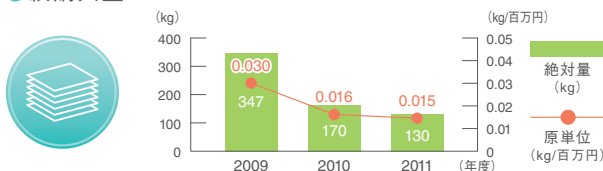
●車両燃料使用量



❌ 車両燃料
使用量原単位

目標2,032L以下 ▶ 実績2,050L

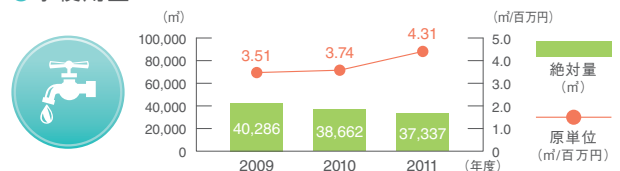
●紙購入量



📄 オフィス紙
購入量原単位

目標1%削減 ▶ 実績9%削減

●水使用量

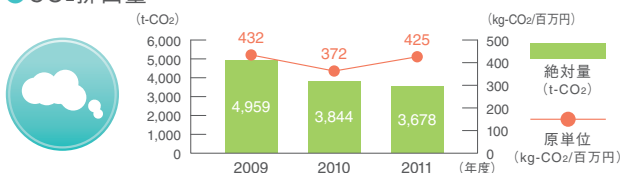


❌ 水使用量
原単位

目標1%削減 ▶ 実績15%増加

排出物

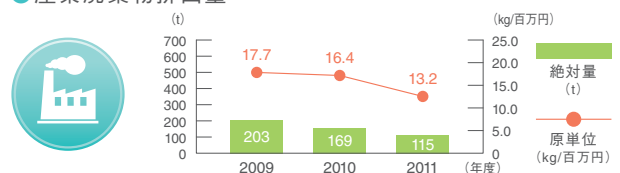
●CO₂排出量



❌ 温室効果ガス
排出量原単位

目標1%削減 ▶ 実績9%増加

●産業廃棄物排出量



📄 産業廃棄物
排出量原単位

目標1%削減 ▶ 実績19%削減

CO₂排出量、産業廃棄物の総量は削減しました。しかし、生産量の減少に伴い生産高当たりの排出量原単位は増加しました。



地球温暖化防止・省エネルギー

温暖化ガスの低減をはじめ、東日本大震災後の使用電力量低減、および資源の有効利用など、「地球と共生」するための行動を積極的に推進しています。

ピーク電力使用量の削減

枚方工場で消費するエネルギーは、そのほとんどを電力が占めています。2011年度は、ピーク電力節減のため、生産調整のほか、右欄のような各種の電力削減計画を実行した結果、2011年の夏冬共に、工場全体のピーク電力は2010年度比で22.7%の削減となりました。

取り組み例

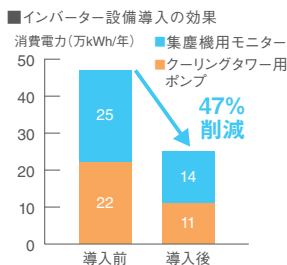
- ・空調設備の駆動ポンプのインバーター化
- ・グリーンカーテンの設置・蛍光灯の間引き
- ・空調機の負荷軽減のため扇風機の併用
- ・窓ガラスの遮熱シートの貼り付け

夏場のピーク電力使用量

▶ 2010年度比22.7%削減 ◀

設備のインバーター化による効果

枚方工場では、工場全体の約70%の電力をトナー製造工程で消費しています。この工程ではブロー（送風機）やポンプに多くのモーターを使いますが、モーターの大半は、負荷が小さくてもほぼ一定の電力を消費します。そこで、負荷の変動に応じて消費電力を抑制できるよう、順次インバーター化を進めており、2011年度は、2つの機器に計3台のインバーター設備を導入しました。導入によるCO₂削減量は66t-CO₂/年（排出係数：0.294kg-CO₂/kWh）となりました。



▲集塵機ブロー用モーター



▲冷却水循環ポンプ用モーター

枚方市「緑のカーテンコンテスト」優秀賞を受賞

2011年夏季に行われた枚方市主催「緑のカーテンコンテスト」の企業・学校部門で優秀賞を受賞し、2012年2月4日に開催された「ひらかたエコフォーラム2012」において枚方市竹内脩市長より表彰状が授与され、会場でもスライドで活動が紹介されました。



▲竹中脩市長（左）と当社環境施設課永田正純



▲見事に繁ったゴーヤカーテン

環境コミュニケーション

地域との交流を深める上でコミュニケーションは欠かせません。社会環境報告会を年1回実施するなど、地道な取り組みを推進しています。

枚方市職員による環境出前講座の開催

2011年6月24日、枚方市の「なんでも、どこでも出前塾」制度を利用し、枚方市職員をお招きして環境出前講座を開催しました。講座は工場従業員の環境意識向上を目的としたもので、環境安全部門責任者、環境推進リーダーおよび推進員の計31名が受講しました。枚方市役所の環境部門の取り組みを通じ、枚方市条例の環境規制や、担当部門の役割等の説明をしていただきました。



「ひらかたNPOフェスタ2011」へ出展

2011年10月16日、ひらかたNPOセンターに登録している団体が、発表・展示・バザー・体験などを通じて普段の活動を紹介し、行政や企業、市民と交流する年に一度のイベント、「ひらかたNPOフェスタ2011」に参加し、京セラドキュメントソリューションズの環境配慮製品や枚方工場の環境活動をパネルで紹介しました。



▲枚方工場のブース

第7回社会環境報告会の開催

例年通り、2011年度も10月26日に地域の代表者、お取引先並びに行政関係者など、29団体40名を工場にお招きして、京セラドキュメントソリューションズグループの経済、社会、環境面での取り組みを報告しました。枚方市長をはじめ多くの方々より工場の環境への取り組みや活動内容についての積極的な意見や質問があり、改めて、「地域との共存」を考えた企業活動の重要性を感じました。



▲参加者から建設的な意見をいただきました



▲地域と密着した枚方工場の社会貢献や環境活動を説明しました

労働安全防災への取り組み

防災への取り組みをはじめ、労働安全・交通安全・健康管理など、従業員が安心して働くことができる職場づくりを心がけています。

総合防火防災訓練を実施

2011年11月21日、枚方工場では、自衛消防隊本部が各建屋の状況を把握し適切な行動指示ができるようになることを目的とした総合防火防災訓練を、シナリオ無しで実施しました。枚方東消防署の指導に従って訓練を行い、「次回は情報ライフラインが完全に止まった想定での訓練に取り組んでほしい」とのお言葉をいただきました。



▲避難訓練の様子

防災センター・放送インフラの整備

「防災体制整備計画」に基づいて防災体制の充実強化を図っています。保安棟2階に枚方工場全体の通信システム（電話・ネットワーク）とメインの放送設備が設置されていることから、2011年度は、保安棟2階を災害対策本部とするための改修を行いました。また、放送設備の改修も合わせて実施しました。



▲改修を終えた放送設備

TOPICS 北大阪安全衛生大会で「無災害記録証」受賞

枚方工場の無災害記録が2011年6月10日に「1800日間休業災害ゼロ」を達成したことを受け、9月9日に開催された北大阪労働衛生大会において、大阪労働局から「無災害記録証第二類 1800日」が授与されました。今後もより一層の安全衛生に対する意識高揚に努めて、次の2700日の受賞を目指します。



▲無災害記録証を受ける枚方工場長



▲「無災害記録証第二類1800日」の証書

地域・社会貢献の取り組み

持続可能な事業所として永続的に発展するため、「地域との共生(友好)」を当工場の最重要課題の一つとして取り組んでいます。

枚方市立津田小学校で理科実験授業を開催

2012年2月3日、枚方工場に近い枚方市立津田小学校6年生3クラス（約100名）を対象に「理科実験授業」を実施しました。「電気の利用」について、実際にコピー機本体とコピー工程実験器具を持ち込んで、その仕組みや電気の使われ方を体感しながら学ぶ授業が大変好評でした。



中学生の職場体験学習を実施

枚方工場では青少年育成活動の一環として、毎年中学生の受け入れ、仕事の現場を体験する職業体験学習を行っています。今回は2012年1月24日、25日の2日間、枚方市立長尾中学校から2名の生徒が参加しました。実際の仕事の作業を体験することで、働く意義を考え仕事への理解を深めてもらうことを目的としています。



TOPICS 大阪府知事から感謝状を授与

枚方工場では、昭和46年より献血活動を開始して以来、24回、延べ1,888名の社員が献血活動に協力してきました。2011年7月29日、長年の活動に対して大阪府から感謝状が贈られました。社会貢献活動の一環として、今後も血液が必要になる方のために取り組みます。



▲感謝状贈呈式



▲授与された感謝状